

一般社団法人 栃木県作業療法士会
令和 5 年度 理事会議事録(第3回)

開催日時：2023 年 6 月 16 日（金）19：00～20：38

開催場所：宇都宮市茂原一丁目 1021 番地 7（ZOOM 配信）

出席理事：仲田、横山、渡邊、山口、須藤（智）、板倉、寺尾、久米、信末、染谷、和久井、玉野、
高村、野尻、有馬、上岡

全理事 20 名中、16 名出席（全員ウェブ会議システムによる出席）

出席監事：なし（全員ウェブ会議システムによる出席）

欠席：坂田、野崎、岩瀬、須藤（誠）、谷口、黒淵

陪席：間瀬、大住、大藤、大石、井澤

順不同、敬称略

議案

会長挨拶

本日の理事会はウェブ会議システム（ZOOM）を利用して行う旨を述べ、双方が画像、音声を確認したところ異常がなく、出席理事数が定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

I. 報告事項

【会長】

1) 会長職務執行状況報告について（2023 年 1 月～5 月）

会議出席等：47 都道府県委員会運営委員会（1/10、2/28）

第 4 回 47 都道府県委員会出席（3/11～12）

特設委員会研修会検討委員会（1/12、2/27）

ウチノ税理士法人との面談（2/24）

常設委員会災害リハビリテーション対策委員会（2/27）

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会感謝状贈呈式出席（3/22）

令和 4 年度会計監査会（4/13）

2) 日本医療マネジメント学会栃木支部役員会について

令和 5 年 6 月 8 日（木）11:00～12:00 ZOOM にて開催されたが、業務の都合上欠席

3) 日本作業療法士協会および都道府県作業療法士会 48 団体連携協議会（通称：よんぱち）

2023 年度 第 1 回協会長・都道府県士会長会議報告について

令和 5 年 6 月 10 日（土）9:00～15:00 オンライン開催

出席者：仲田、渡邊、久米、野崎、野尻 計 5 名

議事録：6 月 13 日（火）理事・監事へ配信

4) 新卒 OT（令和 3 年度県内養成校卒）の県士会入会率について

85.3%（県士会・協会入会者数 29 名／県内就職者数 34 名） *前年度 75%

県外養成校卒の方についてはデータなし

5) 県士会活動参加率（令和 4 年度）について

18.4%（士会裁量ポイント付与者 147 名／県士会員数 799 名） *前年度 17.7%

6) 県士会入会率および県士会未入会者数について（令和 5 年度期首）

84.7%（県士会員数 799 名／協会員数 943 名） *前年度 83.6%

県士会未入会者数 144 名 *前年度 152 名

7) 入会者数と退会者数について（令和 4 年度）

入会者数 70 名（新 58, 再 12）＞退会者数 45 名 会員数 25 名増

*前年度 入会者数 88 名（新 74, 再 14）＜退会者数 137 名 会員数 49 名減

事務局

8) vimeo の利用契約について

スタータープラン 年額 15,840 円

研修部で予算を計上していたが、クレジット払いのため法人庶務部門の予備費より支弁する
管理・運営方法については事務局に一任する

9) 「協会員＝士会員」覚書締結について（添付資料①）

当士会においては昨年に承認の旨、連絡済みであった。協会より改めて覚書の締結文書の郵送あり、6月5日に返送した。

突合作業に関する協会との連絡窓口は会員管理部（会員管理システム管理責任者）の板倉理事とする。今後の具体的な作業スケジュールに関しては、協会事務局より板倉理事に連絡があり調整することとなる。

10) 士会 HP 上の定款差し替えについて（添付資料②）

定款の一部変更について総会で承認を得られたため、士会 HP 上の定款を最新のものに差し替えた。

【総務部】

11) 法人登記について

現在、申請中。

【会員管理部】

12) 会員管理および会費納入状況について（6月12日時点の情報）

- ・会員数：785名
未入会：1名 協会員だが士会非加入者：13名 士会員だが協会非加入者：6名
入会者：19名（新規17名、再入会2名） 退会者：8名 強制退会者：25名
- ・会費納入：令和5年度分 162名（1,296,000円）
領収証（6月12日時点）：130名分発行

13) 新規入会者について

5/24～6/26 入会した会員に対し、入会申請完了メールに第一回研修&オリエンテーションの案内を添付。

14) 強制退会について

令和4年度分年会費未納により、25名を強制退会。

5月末に強制退会通知を送付→2名は連絡先不明で連絡つかず。

15) 協会員＝士会員について

協会より、覚書の締結およびその後の突合作業等についての必要書類を事務局宛に送付するとの連絡あり。

16) 休会制度について

ウェブサイト管理運営部に依頼し、HPに休会フォームのテストページを設置。

総会議事録送付に合わせ、書面・HP・施設メーリングリスト・mamailにて会員に通知予定。

【財務部】

17) 令和5年度活動費について

研修部（発達障害分野）を除く活動費に関して口座に入金済み（7,785,000円）

出納担当者未定部署：福利部、第24回リハフォーラム、研修部（研修会企画運営部門）

→決定次第、事務局に連絡

- 18) リハビリテーション専門職協会会費及び第 17 回一般社団法人日本介護支援専門員協会広告協賛費の支払いについて
503,500 円入金済み
- 19) ウチノ税理士法人との会計処理に関する話し合いについて
開催日時：令和 5 年 6 月 6 日（火） 於：士会事務所 18 時～20 時
参加者：玉野、坂田
内容：会計処理の進め方に関すること
- 20) 会計処理年間スケジュールについて（添付資料③）
本年度より四半期毎に会計書類の提出とする
（但し、年度末に関しては 2 月で活動を終える部も多いため、会計処理を円滑に進めるため 4Q と 5Q の 2 回に分ける）
- ・提出書類は以下の通り
 - ①預金出納帳（現金の引き出しがある場合は、現金出納帳も併せて提出）
 - ②領収証等の帳票書類
 - ③会議報告書、交通費計算シート
 - ④口座取引明細書（PDF）
 - ・役割は以下の通り
 - （出納担当者） 取引情報の出納帳への記録、領収証等の管理、口座管理
 - （局長） 収支の把握、領収証と預金出納帳の突合確認
 - （事務員） 各部の会計書類集約、領収証と預金出納帳の突合確認（ダブルチェック）
 - （財務） 収支と残高の整合性の確認、士会全体の収支把握と分析、書類の郵送・保管
 - （税理士） 会計仕訳及び確認、決算報告書作成
 - ・局長が行う突合確認は、領収証（台紙に貼付）のスキャンデータで実施可能（紙媒体の郵送不要）
 - ・会計処理に関する詳細なことは会計マニュアルに記載（作成途中）。今月中には完成させる。

【福利部】

- 21) 福利部主催 第 1 回研修&オリエンテーションについて
開催日時：6 月 30 日（金） 19：00～20：30
開催方法：zoom
テーマ：①『先輩・上司との上手なコミュニケーション術』〔講義〕：担当 信末
②『OT 協会について』〔オリエンテーション〕：担当 仲田会長
③『県士会について』〔オリエンテーション〕：担当 坂田事務局長
6/14(水) 現在の参加申し込み：5 名（目標の 20 名）まであと 15 名。
→引き続きアピール・勧誘を行う

社会局

【事業部】

- 22) 作業療法啓発推進 小中学生に向けた啓発活動について
養成校・他県士会における小中学生向けの広報活動の情報共有、今年度の試験的实施内容についての検討を実施。
日時：5 月 29 日（月）
参加者：岡田（マロニエ医療専門学校）、和田・野崎（国際医療福祉大学）
- 23) 養成校で現在実施中の取り組みについて
キッズスクール・模擬授業（国際医療福祉大学）、オープンキャンパス（両校）

- 24) OT 協会主催パラスポーツ指導員中級講習会の情報収集について
OT がパラスポーツ中級指導員を取得できる中級講習会に関する情報収集を行い、部内で情報の共有をした。
- 25) 事業部事業内容の確認、検討について
定期会議開催により、事業進捗状況を確認予定。それに伴い、事業・業務内容の見直しを図る。

【制度対策部】

- 26) スクール OT 推進検討委員会の会議開催について
開催日：5 月 31 日（水） 18 時～19 時
参加者：9 名
内 容：今年度の体制、事業計画について

広報局

【広報部】

- 27) 広報部活動について
第 1 回部内会議を開催。今年度の活動内容について確認と検討をおこなった。
- 28) 会報誌『柘の実』について
7 月下旬の発行に向けて、掲載記事（新理事自己紹介、各部委員会の案内等）を依頼中。
締め切り：新理事自己紹介 6 月 18 日（日）、各部委員会の案内 6 月 23 日（金）

【ウェブサイト管理運営部】

- 29) 理事会議事録の掲載について
昨年度、今年度の理事会議事録の掲載をしていく。

学術局

【教育部】

- 30) 臨床実習指導者講習班について
研修名：臨床実習指導者講習会
開催日時：2023 年 7 月 15 日（土）～16 日（日）
開催方法：Zoom ミーティング（事務局 マロニエ医療福祉専門学校）
参加人数：56 名（栃木県士会員 35 名 他県士会員 10 名 所属なし 11 名）
- 31) MTDLP 班について
研修名：MTDLP 基礎研修（選択研修必須研修）
開催日時：2023 年 8 月 6 日（日）
開催方法：Zoom ミーティング
募集人数：30 名
- 32) 基礎研修班について
会議開催：6 月 20 日（火） 19 時～ 会議予定
- 33) 選択研修班について
精神障害領域：8 月 or 9 月開催予定 講師選定中
老年期障害領域：11 月 5 日、12 日、19 日開催予定 講師選定中

【研修部】

34) 精神障害分野研修会について

テーマ：「栃木県内における精神科訪問看護での作業療法士の実践（仮）」

開催日：令和5年7月25日（火）

講師：作業療法士2名を予定

対象者：要確認

※オンデマンド配信内諾済み

35) 身体障害分野研修会について

テーマ：「パラスポーツ関連（仮）」

開催日：令和5年7月27日 or 28日

講師：理学療法士（獨協医科大学）

対象者：要確認

36) 分野長・部門長会議について

開催日：令和5年6月12日（月）19:00～21:10

参加者：7名

内容：事業計画、予算、部員、研修会テーマの調整・確認
次年度に向けたアイデア創出

37) 倫理研修会（研修会企画運営部門）について

テーマ：「現代社会における倫理問題とその対応」

開催日：令和5年8月28日（月）19:00～20:30

講師：太田睦美氏（OT協会倫理委員会 委員長）

対象者：栃木県士会会員限定

※オンデマンド配信内諾済み

【学術部】

38) 学術誌について

学術部委員の検討中。投稿経験、査読経験のある大学教員等を中心に委員の選定・依頼を行っている。

【福祉用具部】

39) 会議開催について

開催日：令和5年6月7日（水）18:30～19:50

参加者：7名

内容：今年度事業計画の確認、活動方針の確認、今年度事業の役割分担等

40) 自助具コンテストについて

県学会での表彰式を予定。現地開催も視野に入れ、ブースの設置・展示品を検討。

41) 研修会広報について

参加者を増やす手段として、FAX送信など紙面で確認できる手段を検討。

42) 研修会開催方法について

スプリント研修会など、実技研修会については対面での開催を検討。

地域局

【地域共生社会推進部】

43) 会議について

①栃木県リハビリテーション専門職協会訪問リハビリテーション部会 第一回会議（6/8）

参加者：井澤、瀧田

- ・毎年5月に開催されている「訪問リハビリ・地域リーダー会議」が今年度は8月予定。
- ・来年2月頃に訪問リハビリテーション実務者研修会開催を予定。

②訪問・通所リハビリテーション推進部門 第一回会議（6/12）

参加者：井澤、瀧田、橋本、岩崎、石田、荷見

・9月の地域共生社会における基礎研修会の訪問・通所リハビリテーションに関する講義に向けて内容や発表者を検討中。

・11月に訪問・通所リハビリテーションに関する座談会を開催予定。

・今後、通所リハビリテーションをフィールドにしている部員を増員予定。

③認知症ケア推進部門 第一回会議（6/14）

参加者：鈴木、遠藤、白戸、後藤、先崎、久米、有馬

・8月6日（日）認知症アップデート研修開催決定 内容は回想法、若手の悩みに関するグループワーク、最近のトピックを予定。

・9月の地域共生社会における基礎研修会の認知症に関する講義は、オレンジチーム等地域の認知症に関する基礎知識と那珂川町の取り組みを予定。

【地域活動支援部】

44) 会議について

①地域局 第一回会議（5/30）

参加者：横山、有馬、寺田、大藤、菊池、井澤、鈴木、阿久津、山崎、瀧田、久米

・9/3 午前中 地域共生社会に向けた基礎研修会開催予定。

②日本作業療法士協会地域社会振興部地域事業支援課地域包括ケア推進班 Bブロック会議(6/6)

参加者：寺田、久米

・今年度よりBブロックは、茨城、栃木、群馬、東京、神奈川、千葉、埼玉に新潟、山梨、長野が加わり、10土会での活動となる。引き続き、地域支援事業を中心に情報交換等を行う。

③栃木県リハビリテーション専門職協会地域包括ケア・介護予防推進部会 第一回会議（6/13）

参加者：寺田、久米

・地域ケア会議推進リーダー研修会（9/10）、介護予防推進リーダー研修会（10/15）、25支部長研修会（11月頃）、ブラッシュアップ研修会（2/4）に開催予定。

・地域ケア会議・介護予防事業見学事業を開始予定。

各種委員会

- 45) 第8回日田関東信越ブロック学会および第13回栃木県作業療法学会実行委員会について
6/7に第4回会議を実施。講演依頼を考えていた講師との交渉は講師の体調と移動距離の問題があり、今回は断念することとなった。今後、演題募集など各担当毎に準備を進めていく。
- 46) 第23回とちぎリハビリテーションフォーラム実行委員会開催報告について
開催日：令和5年6月4日（日）12:30～16:40
テーマ：認知症 ～自分のため家族のために知ってほしいこと～
特別講演：地域を支える認知症医療～鑑別診断と治療、認知症疾患医療センターの役割～
佐藤 勇人 氏（医療法人 緑会 佐藤病院）
シンポジウム：私たちができること・やるべきこと・協力すること
～それぞれの立場から地域共生社会の実現に向けて～
佐藤 勇人 氏：医師（医療法人 緑会 佐藤病院）
上祐 学 氏：作業療法士（菅間記念病院）
友政 真弓 氏：介護支援専門員（だいな紫塚居宅介護支援センター）
田崎 裕美 氏：保健師（宇都宮市高齢福祉課）
参加者数：84名（OT51名、看護師7名、PT7名、ST4名、一般4名、保健師3名、
介護支援専門員3名、社会福祉士2名、医療事務1名、当事者家族1名、Dr1名）
※運営スタッフ、登壇者を含めた人数

その他

- 47) 第28回栃木県脳卒中・心血管疾患対策協議会について
開催日：6月6日
参加者：横山理事

Ⅱ.審議事項

【会長】

- 1) 一般社団法人栃木県作業療法士会顧問の選任について
松崎昭治郎氏を推薦したい。
→承認
- 2) 県士会の定款施行規則および諸規定の改定に向けて
定款施行規則、謝金規程、会議費交通費規程の改定に向けて三役で検討を進め、9月の理事会で案を提示し審議したい。
→承認
- 3) よんぱちオブザーバー参加依頼について（各回4名まで参加枠あり）
下記案にて出席をお願いしたい。
第2回 9/9～10開催 9日：坂田・横山 10日：岩瀬・板倉
*協会の次年度事業計画に向けての内容
第3回 11/25開催 山口・寺尾・和久井・久米
*協会より次年度事業計画の説明 特に「士会との連携が重要」な部分を説明
第4回 R6. 3/9開催 横山・上岡・染谷・玉野
*より具体的な事業計画の説明
→承認

事務局

- 4) 会計規定について（添付資料④）
会計規定について内容を精査頂き、問題が無ければ令和5年4月1日に遡及し運用したい。
→承認

広報局

【ウェブサイト管理運営部】

5) 会報誌について

現在、パスワードを設定して閲覧しているが、パスワードを設定せずに HP 上に掲載することはできないか。

→継続審議

学術局

【研修部】

6) 倫理研修会参加費について

本研修会は講師謝金を支払う研修会となるが、下記の理由で、参加費無料にて開催をしたいと考えているが、いかがか。

- ①協会でまとめた倫理事案等は、都道府県士会が協力し発信をしていく必要があること
 - ②作業療法士としての倫理教育が、現職者共通研修の場のみとなっていること
 - ③本研修会が、職業倫理の認識・知識・意識づくりの意味合いがあること
 - ④県士会として、倫理事案への対応策など備えておきたいこと
 - ⑤年齢を問わず受講していただきたい研修会であり、会費還元としての研修会としたいこと
- 承認

Ⅲ. その他

1) 各種委員会活動の理事会への報告義務について（仲田）

- ・第 8 回北関東信越ブロック学会および第 13 回栃木県作業療法学会実行委員会：学術部長（高村理事）
- ・第 24 回とちぎリハビリテーションフォーラム実行委員会：社会局長（山口副会長）または事業部長（野崎理事）
- ・災害リハビリテーション対策委員会：広報局長（岩瀬副会長）またはウェブサイト管理運営部長（野尻理事）
- ・選挙管理委員会：事務局長（坂田副会長）または総務部長（寺尾理事）
- ・地域包括ケア・介護予防推進活動調整委員会：地域局長（横山副会長）

→どのような活動を行っているのか、議事録を通じて会員に報告していく意味もあるため。